

Stanford e-Hiroshima（オンライン講座）開講式等を開催します！ ～高度な学びの環境を県内の高等学校等の生徒へ提供～

米国スタンフォード大学の協力により実施するオンライン講座「Stanford e-Hiroshima」の開講式を開催します。英語で議論を行うなど、高度な学びを実践することを通して、幅広い国際感覚を身に付け、世界を視野に入れて活躍する高い意欲と志をもった人材の育成を図ります。

1 日時・場所

令和3年9月4日（土）

Zoomによるオンライン開催

2 開催プログラム（予定）

教育長メッセージ、開講式、オリエンテーション

昨年度の修了式、昨年度の最優秀賞受賞者の実践報告

昨年度の受講者とのオンライン交流会 など



ヴァーチャル・クラスルームの様子

3 Stanford e-Hiroshimaのプログラム

・受講者

県内の高校生25名程度

・実施期間

令和3年9月12日（日）～

令和4年2月26日（土）（予定）

[Stanford e-Hiroshima]は、**WWL(ワールド・ワイド・ラーニング)**コンソーシアム構築支援事業の一環です。

この事業では、広島国泰寺高校が拠点校となり、複数の高校、大学、企業等が協働して、高度かつ多様な科目内容を生徒の興味・関心に応じて学ぶことができる学習プログラムを開発するなど、様々な取組を進めています。

4 表彰式について

昨年度、最優秀賞を受賞した県立広島国泰寺高等学校と県立広島高等学校の2名の生徒が次のとおりスタンフォード大学主催のオンライン表彰式に出席し、成果発表を行います。

【日時】8月24日（火）9時00分～11時15分（日本時間）

【場所】各所属校（オンライン開催）